（様式１－２）

**京都「千年の心得」推進協議会　新規観光コンテンツ造成支援事業**

**事業計画書**

事業者名：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **１．事業名称** | ※事業内容が分かるものとしてください。採択時等、この名称で公表等を行います。 | |
| **２．観光コンテンツ提供実績** | □ これまで観光コンテンツを提供したことがない  □ 観光コンテンツを提供したことがあるが、現在は中止している  □ 観光客向けではなく、限定的に観光コンテンツを提供している | |
| **３．申請理由（事業課題）**  （複数選択可） | □ どのように観光コンテンツを造成するのか分からないため  □ 販売・ＰＲ方法が分からないため  □ 観光コンテンツを運営する人出が不足しているため  □ どれほど集客が見込めるか分からないため  □ 採算が取れるか分からないため  □ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| **４．連携先・役割**  （連携先がある場合に記載） | 事業者名①： | 役割： |
| 事業者名②： | 役割： |
| 事業者名③： | 役割： |
| **５．造成する観光コンテンツ**  **のテーマ分類**  （複数選択可） | □特別公開（寺院・神社・建築・城）　□地場産業・伝統工芸  □祭り・伝統芸能　　　　　　　　　　□食・食文化  □農業体験　　　　　　　　　　　　　□産業観光（工場見学など）  □音楽・美術・芸術　　　　　　　　　□朝観光・夜観光  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| **６．事業内容**  （できる限り具体的に記載） | **①　基本情報**  　➢ 実施時期：　　　　　　　　　　　　　 　（計　　　日間実施）  　➢ 実施時間：  　➢ 実施場所：  　➢ 参加定員：１日　　　人  　➢ 想定料金：　　　　　　　　　　　　　　 ※大人●円、子ども●円等  ➢ 目標集客人数：　　　　人　※事業期間（R7.2.28まで）の目標人数 | |
| **②　実施する体験、見学、イベント等の内容**  ※ 事業内容を別紙で添付しても差し支えない。 | |
| **次年度以降の取組**  （自走化に向けた検討） |  | |
| **事業費の詳細** | ◎　申請時点での「見込み」を記載してください。本記載内容を基に、交付決定を行います。なお、補助金は、事業終了後に実績報告書を提出いただき、審査のうえで額を確定し支払います（精算払い）。  **１．収入**（対象経費に充てるもののみ）   |  |  | | --- | --- | | 費目 | 金額 | | 補助金申請額（最大２５万円）  （新規観光コンテンツ造成支援事業補助金） | 円※１ | | 借入金 | 円 | | 事業収入（参加費、協賛金等） | 円 | | 自己資金 | 円 | | 収入合計（見込額） | 円※２ |   **２．支出**（対象経費に充てるもののみ）   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 費目 | 金額 | 支出内容 | | 人件費 | 円 |  | | 需用費 | 円 |  | | プロモーション費 | 円 |  | | 委託費 | 円 |  | | 備品購入費 | 円 |  | | 企画費・マーケティング費 | 円 |  | | その他経費 | 円 |  | | 支出合計（見込額） | 円※２ | － | | うち補助金申請額  ・支出合計×1/2、最大25万円  ・千円未満端数切捨て | 円※１ | － |   ・各費目の内容については、募集要領Ｐ４を参照してください。  ・補助対象経費には、各区分の合計額を記載してください。  ・支出内容には、内訳を具体的に記載してください（アルバイトの給料、印刷代など）。  ・補助対象事業の実施に不可欠であり、かつ支出の最たる目的が補助対象事業である  経費が補助金の対象となります。  ・収入と支出における※１、２については、それぞれ金額を一致させること。 | |

・次年度以降の自走化を見据えた事業計画とすること。